

第5学年1組 社会科学学習指導案

令和3年11月19日
串間市立大東小学校
授業者 中村 健太

1 単元名

「日本の貿易とこれからの工業生産」

2 単元の目標

知識及び技能	<ul style="list-style-type: none">○ 工業生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するよう様々な工夫や努力をして、工業生産を支えていることを理解することができる。○ 貿易や運輸は、原材料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解することができる。○ 地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることができる。
思考力、判断力 表現力等	<ul style="list-style-type: none">○ 工業の種類、工業のさかんな地域の分布、工業製品の改良などに着目して、工業生産の概要を捉え、工業生産が国民生活に果たす役割を考え、表現することができる。○ 交通網の広がり、外国との関わりなどに着目して、貿易や運輸の様子を捉え、それらの役割を考え、表現することができる。
学びに向かう力、 人間性等	<ul style="list-style-type: none">○ 工業生産、工業製品の役割、貿易や運輸の役割などについて予想を立てたり、各種の資料で調べたり学習を振り返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。

3 単元について

本単元は、学習指導要領第5学年社会の内容(3)ア(イ)(ウ)、イ(イ)(ウ)に基づいて構成されたものである。本単元では、貿易や運輸、工業生産に関わる人々の工夫や努力などに着目して、資料を使って調べ、今後の工業生産について自分の考えをまとめる活動を通して、工業生産が国民生活の向上に大きな役割を果たしていることを理解することをねらいとしている。

具体的には、日本の貿易の実態を地図や資料から読み取ったり、調べたりして外国とのつながりについて考えを深めていく。さらに、日本の工業を支える中小工場の仕組みやそこで働く人々を調べることを通して、工業製品の発達には、働く人々の工夫と努力を捉えられるようにしていく。さらに、これからの工業生産の発展について自分の考えをまとめることで、考えを深めていけるようにしたい。

このように、児童が工業生産について調べる活動を通して国民生活の向上に果たす役割について考えていくことは、本主題の「自ら学び、考え、社会を拓こうとする子ども」を育成する上で意義深いと考える。

4 児童について

本学級の児童19名は、これまでの学習で、学習問題を設定して、教科書や資料集を使って読み取りを行い、解決する学習を行ってきた。資料の読み取りについては、写真やグラフ等を見て、そこに書かれている事実を読み取る力は身に付いてきている。しかし、学習問題につながる社会的事象を探したり、複数の資料を関連付けて考えたり、見つけたことから分かることを表現したりすることが苦手な児童も多く、社会的事象の意味について考える力が十分に育っているとは言えない。

これまでの学習では、農業や水産業と私たちの生活について学習してきた。そこでは、生産者の様々な工夫や努力を学んだり、農業や水産業をめぐる問題があることについて知ったりすることを通して、自分たちの生活との関わりについて考えてきた。

本単元に関する事前アンケートをとったところ、児童は、身の回りにたくさんの工業製品があることは知っていたが、工業製品に対してあまり興味・関心は高くないことが分かった。

5 本単元における具体的な指導の手立て【◎は思考力・判断力・表現力を育む指導の手立て】

- ◎ 学習問題につながる社会的事象を焦点化して考えさせるために、複数の資料を使って読み取りを丁寧に行い、関連付けて考えることができるようにする。
- 中小工場について学習する段階では、串間市にある中小工場で働く方の話を聞くことで、自分たちの住んでいる町でも工夫や努力をしている人たちがいることについて理解を深めることができるようにする。
- 工業製品に対する興味・関心を高めるために、家庭で使われている工業製品も取り扱うようにする。
- ◎ 自分の調べたことや考えたことをもとに、タブレットパソコンを活用した協働的な学習を行い、友達と意見を比べたり関連付けたりしながら学習問題に対する答えを考えさせる。
- ◎ 毎時間、キーワードとなる言葉を指定して学習問題に対する自分なりの答えを書かせることで、社会的事象についての考えを深めさせ、自分で表現する力を養う。
- 単元の終末では、これまでの学習をもとに、これからの工業生産の在り方について自分なりに選択・判断する場面を設け、未来の日本の工業の発展について考えることができるようにする。

6 指導計画（全8時間・・・7時間目／8時間）

(1) 学習問題をつくる……………1時間	(2) 貿易や運輸の様子………3時間
(3) 大工場と中小工場……………2時間	(4) これからの工業生産…2時間(本時1/2)

7 本時の目標

- 新しい工業製品が次々と作り出される理由を複数の資料をもとに考察し、表現することができる。
- 会社や工場が、社会の変化に合わせて新しい工業製品を作っていることを理解することができる。

8 本時の学習指導過程 【◎は思考力・判断力・表現力を育む指導の手立て】

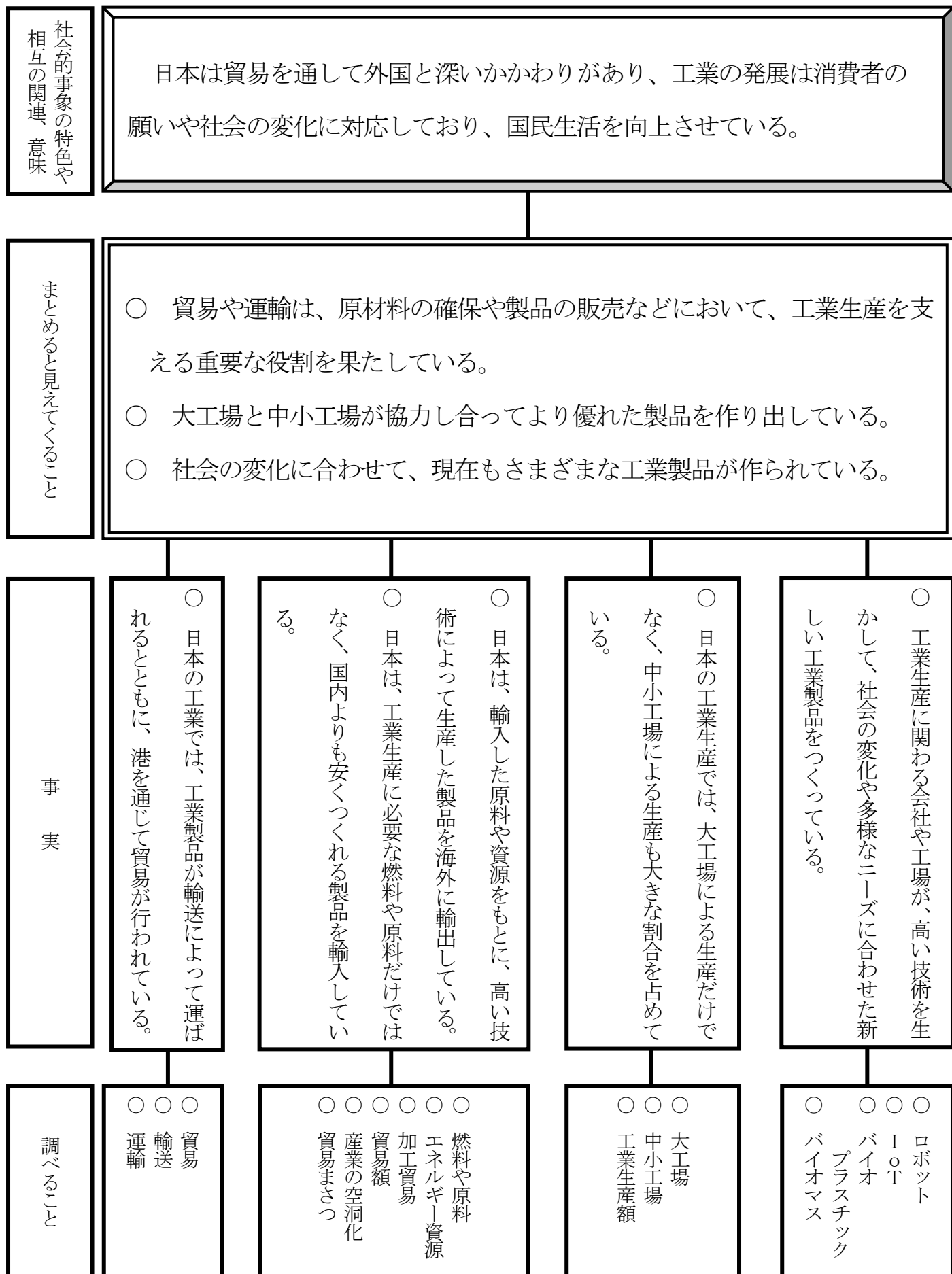
学習活動及び学習内容	指導上の留意点(○)評価(◆)	資料・準備
1 最新式の掃除機を見て、工業製品が大きく変化していることを確かめる。 2 本時の学習問題をたてる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> なぜ新しい工業製品が次々と作り出されているのだろう。 </div>	○ 形状や機能が変化していることから、児童と一緒に本時の学習問題をたてるようにする。 ○ 現在は、身の回りにある工業製品が次々と新しくなっていることを知らせ、児童の問題意識を高める。	掃除機の画像 数枚
3 学習問題に対する予想を立てる。 4 新しい工業製品と私たちのくらしの関係を調べ、工業製品が次々と作り出されている理由を考える。 (1) 個人で考える。 <工業製品> ○ 洗濯機 ○ 掃除機 ○ エアコン ○ テレビ 等 <社会問題> ○ 環境問題 ○ エネルギー問題 ○ 家庭環境 等 (2) グループで意見を出し合う。 (3) 全体で意見を出し合って考えを深める。	○ これまでの学習を想起し、予想を考えさせることで、本時の学習問題への関心を高め、解決への見通しをもたせる。 ○ これまでの学習で工業の種類については押さえているので、本時では機械工業に限るようにする。 ○ 児童が日常生活を想起して考えることができるように、児童の生活にも身近な工業製品を扱う。 ◎ 製品資料と併せて社会問題資料も提示することで、新しい工業製品が社会の変化と関わりがあることに気付かせる。 ◆ 新しい工業製品が次々と作り出される理由を複数の資料をもとに考察し、表現することができる。 ○ グループで考える場面では、次々と新しい工業製品を作り出す理由に焦点を当てて考えさせるようにする。 ○ 全体で考えを深める場面では、学習問題の解決につながる言葉を板書することで、まとめにつながる。	タブレット パソコン 資料集 製品カタログ
5 本時の学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 社会問題に対応したり、人々のくらしを便利で豊かなものにしたため。 </div> 6 本時の学習で新しく分かったことを振り返る。 7 次時の学習について見通しをもつ。	○ 黒板に板書したキーワードをもとに、児童にまとめを書かせる。 ◆ 会社や工場が、会社や工場が、社会の変化に合わせて新しい工業製品を作っていることを理解することができる。 ○ 工業製品は私たちのくらしを便利で豊かにするだけでなく、社会問題にも対応していることに気付かせる。 ○ 次時は、これからどんな工業製品がつけられるか予想を立てさせ、関心を高める。	ノート

単元指導計画（8時間）

段階	学習活動及び主な学習内容	指導上の留意点	評価【観点】〈評価方法〉
つかむ・見通す (1)	<p>1 原料や工業製品の運輸の仕組みを調べ、学習問題をつくる。(1)</p>	<p>○ どのような手段で物が運ばれているのかに着目し、日本と外国の貿易に関心をもたせる。</p>	<p>○ 運輸は産業にとって欠かせない役割であることから、貿易の役割について自分なりの問いをもつことができる。 【思考・判断・表現】〈発言・ノート〉</p>
<p>単元の学習問題1 日本は貿易を通して世界とどのように関わっているのだろう。</p>			
調べる (5)	<p>2 日本の輸入の特色について調べる。(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 原料やエネルギー資源の国内生産量と輸入量を調べる。 ○ 輸入品の内訳と移り変わりを調べる。 <p>3 日本の輸出の特色について調べる。(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 輸出品の内訳と移り変わりを調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 加工貿易 <p>4 貿易をめぐる様々な問題があることを知り、日本のこれからの貿易の在り方について話し合う。(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 輸出額と輸入額の変化を調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 貿易摩擦 ・ 産業の空洞化 	<p>○ おもな原料やエネルギー資源の輸入について調べることで、日本では原料・エネルギー資源をほとんど生産することができず、輸入に頼っていることに気付かせる。</p> <p>○ 輸出品と輸出品を関連付けて考えさせることで、日本が加工貿易によって発展してきたことに気付かせる。</p> <p>○ 貿易に関する問題について調べることを通して、外国との結びつきを考え、貿易と人々の生活を関連付けて考えることができるようにする。</p>	<p>○ 日本では、工業の原料やエネルギー資源を多く輸入していることに気づき、輸入が我が国にとって重要な役割を果たしていることを理解することができる。 【知識・技能】〈PC・ノート〉</p> <p>○ 輸出品の変化を調べることにより、これまでの日本の貿易は加工貿易という形で発達してきたことを理解することができる。 【知識・技能】〈PC・ノート〉</p> <p>○ 貿易をめぐる様々な問題を調べ、外国との関わりに配慮しながら貿易を行う必要があることを考えることができる。 【思考・判断・表現】〈PC・ノート〉</p>
<p>単元の学習問題2 なぜ日本の工業生産はここまで発展してきたのだろう。</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大工場と中小工場の関係を調べる。 <p>6 串間市にある中小企業のもっている技術について調べる。(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 串間市の工場で働く方に話を聞き、中小工場の工夫や努力について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大工場と中小工場を比較させることで、日本にある工場のほとんどが中小工場であることに関心をもたせる。 ○ 中小工場と大工場の関わりを調べることで、中小工場がもつ高い技術について考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本の中小工場に関心を持ち、学習問題に対する予想を考えることができる。【主体的に学習に取り組む態度】〈PC・ノート〉 ○ 高い技術をもつ中小工場が工夫や努力をして、より優れた製品を作り出していることを理解することができる。【知識・技能】〈発言・ノート〉
まとめる・ひろげる (2) 本時 1/2	<p>7 新しい工業製品の開発と私たちのくらしの関わりについて考える。(本時)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新しい工業製品と社会生活の関係について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ロボット ・ IoT <p>8 これまでの学習を振り返り、これからの工業生産の在り方を考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が普段から目にしている工業製品を取り上げて、機能について調べさせることで、会社や工場が社会の変化に合わせて工業製品を作り続けていることを理解させる。 ○ 未来の工業の動きを知らせることで、これからの工業生産を発展させることについて考えを深めさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新しい工業製品が次々と作り出される理由を複数の資料をもとに考察し、表現することができる。【思考・判断・表現】〈PC・ノート〉 ○ 会社や工場が、社会の変化に合わせて新しい工業製品を作っていることを理解することができる。 【知識・技能】〈PC・ノート〉 ○ これからの工業生産の在り方について自分の考えをまとめ、工業の発展について考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】〈発言・ノート〉

第5学年 単元「日本の貿易とこれからの工業生産」

教材分析図



9 その他の資料

○ 学習指導要領 社会科 単元の目標

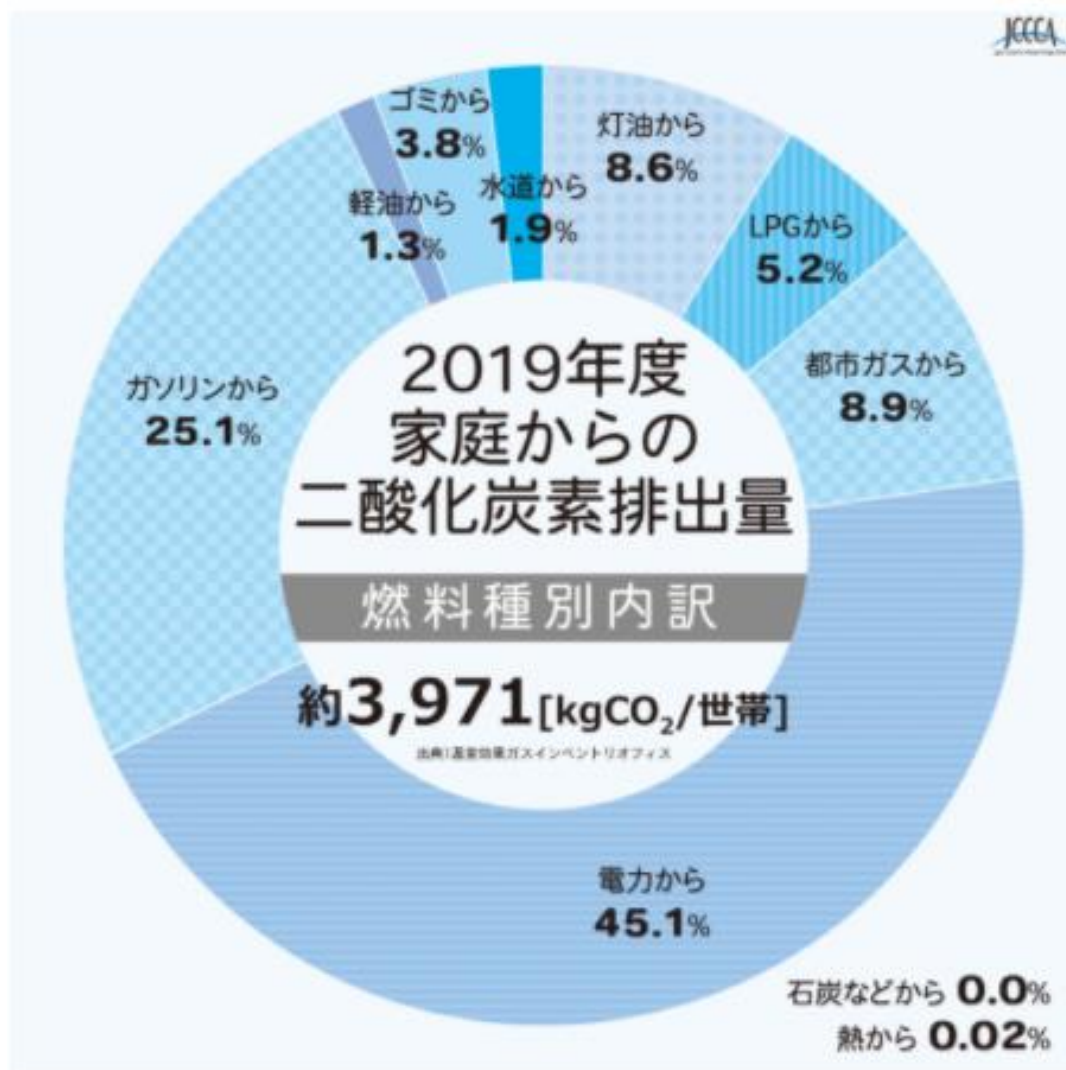
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう人間性
<ul style="list-style-type: none"> ○ 工業生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するよう様々な工夫や努力をして、工業生産を支えていることを理解すること。 ○ 貿易や運輸は、原材料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解すること。 ○ 地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 工業の種類、工業のさかんな地域の分布、工業製品の改良などに着目して、工業生産の概要を捉え、工業生産が国民生活に果たす役割を考え、表現すること。 ○ 交通網の広がり、外国との関わりなどに着目して、貿易や運輸の様子を捉え、それらの役割を考え、表現すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 工業生産、工業製品の役割、貿易や運輸の役割などについて予想を立てたり、各種の資料で調べたり学習を振り返ったりして、学習問題を追究し、解決すること。

○ 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ○ 工業生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するよう様々な工夫や努力をして、工業生産を支えていることを理解している。 ○ 貿易や運輸は、原材料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解している。 ○ 地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 工業の種類、工業のさかんな地域の分布、工業製品の改良などに着目して、工業生産の概要を捉え、工業生産が国民生活に果たす役割を考え、表現している。 ○ 交通網の広がり、外国との関わりなどに着目して、貿易や運輸の様子を捉え、それらの役割を考え、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 工業生産、工業製品の役割、貿易や運輸の役割などについて、これまでの学習経験をもとに学習問題に対する予想を考えようとしている。 ○ 我が国の工業生産について、主体的に問題解決しようとしたり、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。

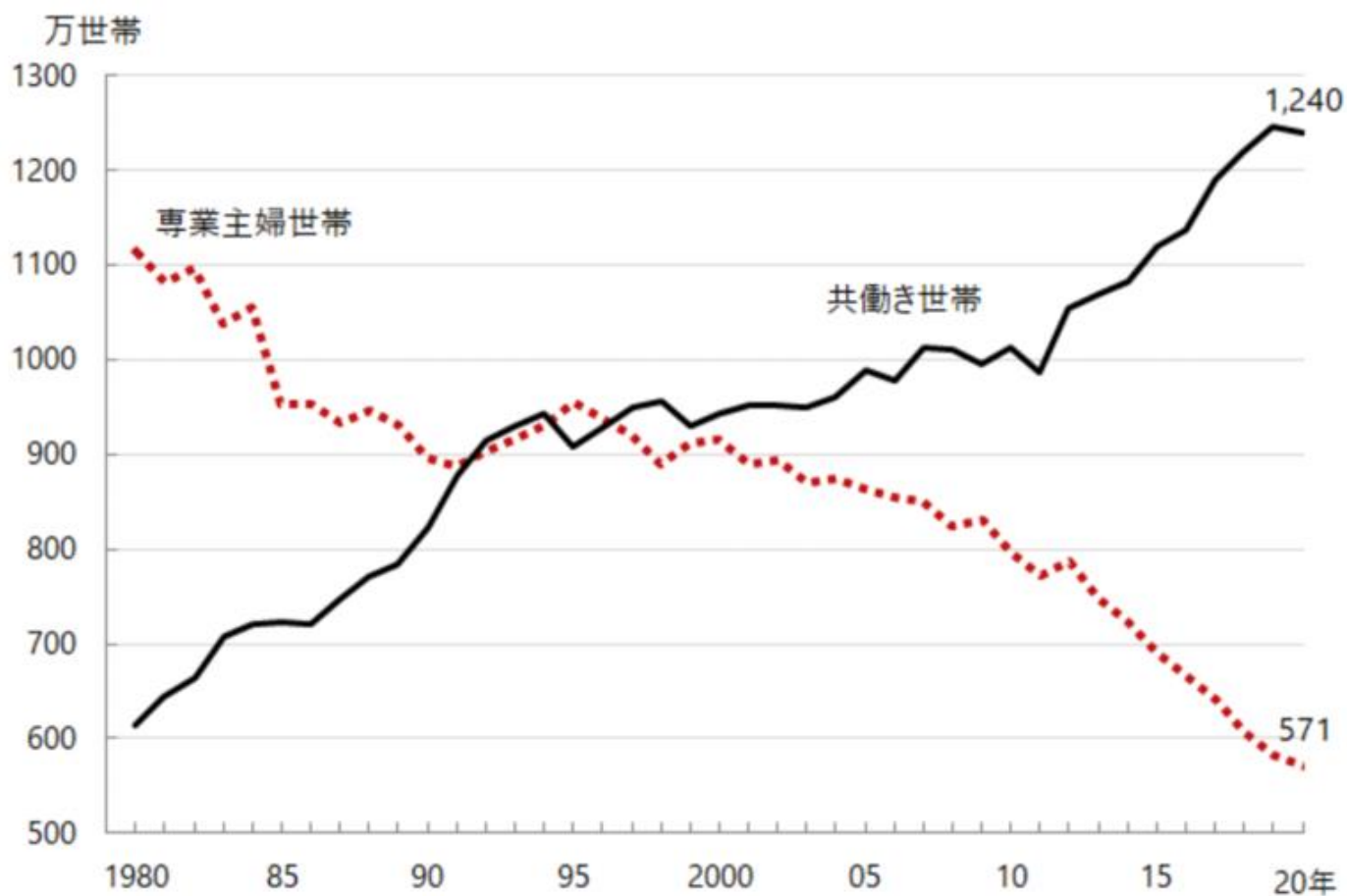
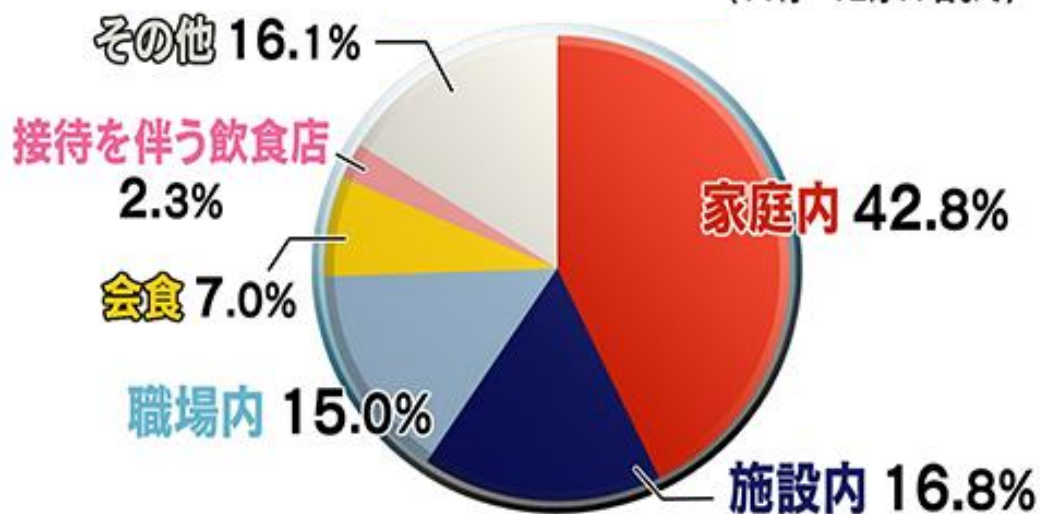
○ 使用する資料関係(授業では、黒板に掲示すると共に、児童用パソコンにデータとして配付する予定)

地球温暖化の仕組み



出典)温室効果ガスインベントリオフィス

令和2年度 東京都 新型コロナウイルス 感染経路状況 (11月~12月17日まで)



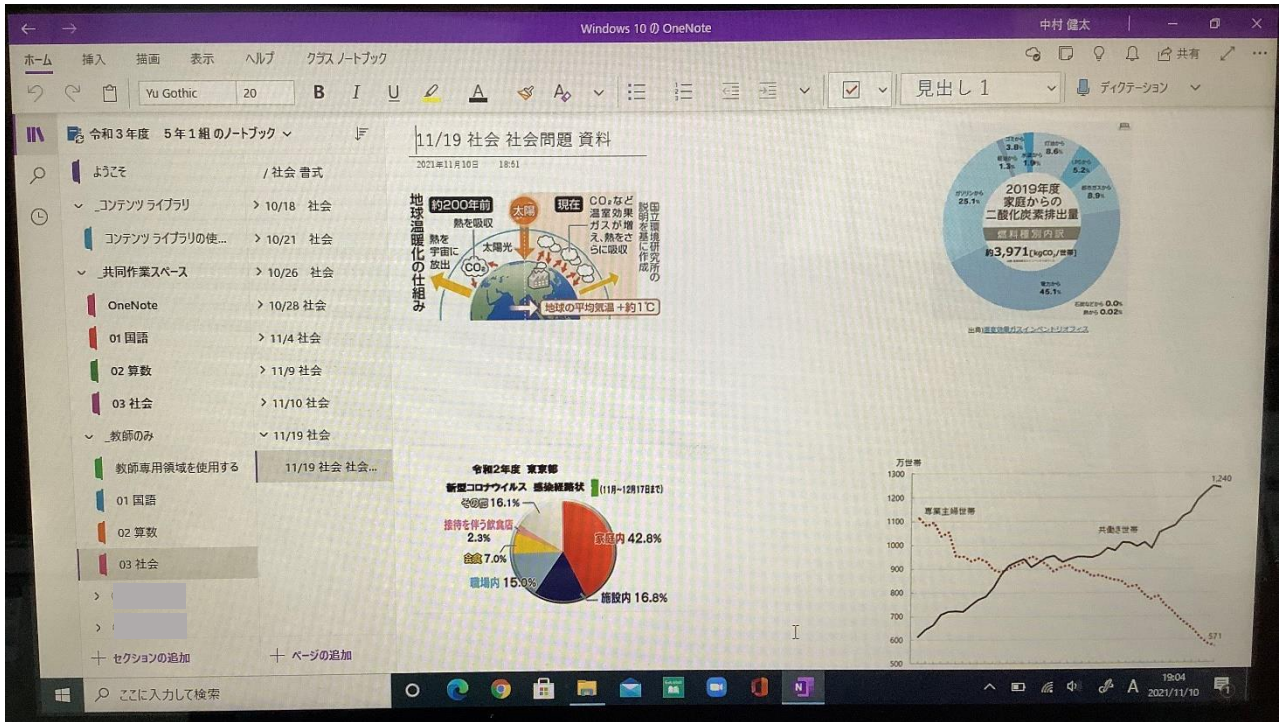
資料出所 総務省統計局「労働力調査特別調査」、総務省統計局「労働力調査（詳細集計）」

○ 授業で使用するパソコンノートについて

授業では **Microsoft の OneNote** を使用する。(以下は配付予定のデータとして)

※ OneNote の詳細については Microsoft の H P 等をご参照ください。

【資料配布の画面】



【協働作業時の画面】

